

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-05-09

なし

(発行年 / Year)

1910

第四款 免除

(理由) 既成法典ハ多數ノ立法例ニ倣ヒ債務ノ免除ニハ雙方ノ合意ヲ必要トシ合意上ノ免除ナル題名ノ下ニ於テ頗ル細密ナル規定ヲ設ケタリ本案ニ於テハ凡ソ權利ノ拋棄ハ其權利ヲ有スル者ノ意思表示ノミニ依リテ其效力ヲ生スヘキモノト爲スヲ以テ理論ニ通フモノトシ債務ノ免除ニハ敢テ債務者ノ承諾ヲ必要トセサルノ主義ヲ採レリ但債權者ハ債務者ニ對シテ其意思ヲ表示スルニ非サレハ確實ト認ムルコトヲ得ヘカサルヲ以テ茲ニ本條ノ規定ヲ設ケ同時ニ既成法典ノ主義ヲ改メタルコトヲ明示セリ今左ニ既成法典ノ規定中刪除シタルモノヲ示レ并セテ簡短ニ其理由ヲ説明セントス

財產編第五百四條第一項ハ當然ノ規定ニシテ其第二項ハ法律行為ノ解釋ニ外ナラス多クノ場合ニ於テハ其列舉シタルモノノ外ニ出テサルヘレト雖モ又必レモ其中ノ一ニ限ルモノト斷言スルコトヲ得ス宜レテ事實問題ト爲スヘキナリ加シ本案ニ於テハ前述ノ如ク免除ヲ以テ合意ニ出ツルモノトモサルニ依リ無償ノ免除ハ贈與ヲ爲スト云ヘル如キ文字ハ之ヲ存スルコトヲ得サルナリ同條第三項ハ之ヲ商法ニ譲リ民法ニ於テハ敢テ之ヲ規定セス同編第五百五條ハ明言ヲ俟テサル規定アルヲ以テ之ヲ創レリ又第五百六條ノ規定ハ不可分連帶又ハ保證ニ關スル規定ニシテ其無用ト信シタル部分ヲ除ク外ハ已ニ多數當事者ノ債權ニ關スル規定中ニ移シタルヲ以テ茲ニハ之ヲ刪除シヨリ本案第五百十六條ニ於テハ債務ノ免除ハ債權者ニ對シテ之ヲ爲スコトヲ要スト爲レタルヲ以テ財產編第五百七條ノ規定ハ之ヲ存スルコトヲ得ス債權者カ主タル債務ヲ免除セント欲スル場合ニ於テ債務者ニ對シテ

其意思ヲ表示スルハ決シテ難キコトニ非ス故ニ主メル債権者ノ代理人ニモ非サル保證人ニ對スル意思表示ニ依リテ主メル債権者ヲシテ免除ノ利益ヲ受ケテムルノ必要ハ之ヲキナリ同編第五百八條ハ連帶及ヒ保證ニ關スル規定トシテ已ニ之ヲ掲ケタルヲ以テ茲ニ之ヲ削レリ同第五百九條ハ本案第四百四十六條ノ規定アルヲ爲メ此ニ之ヲ置テノ必要ヲ見ス同第五百十條ハ事實ノ認定ニ放任シテ可ナリ第五百十一條モ亦之ヲ設ケルノ必要ナレ蓋シ保證人カ免除ヲ得タル爲メ主メル債権者ノ免除ヲ生セサルコトハ言フヲ俟メス又保證ニ關スル規定ニ依リテ保證債務ハ當然保證人ノ間ニ分割セラルヘキコトニ定マレリ加之本條未段ノ規定ハ本案第四百三十八條ノ規定ト兩立セス故ニ原文ハ之ヲ削レリ第五百十二條ハ代位辨濟ノ規定トシテ其範圍ヲ汎ケレ已ニ之ヲ掲ケタルヲ以テ茲ニ之ヲ省キタリ第五百十三條ハ言フヲ俟メサル所トス第五百十四條ハ債務ノミノ免除ニ依リテ所有權ノ喪失ヲ來ササルコトヲ示シタルモノニシテ一般ノ原則ニ依リ疑フ存セサル處ナリ第五百十五條第一項ハ本案ニ於テ債権者間ノ連帶ニ關スル規定ヲ設ケサルノ結果トシテ之ヲ採用セシ其第二項ハ探テ不分明債務ニ關スル規定中ニ之ヲ置キタリ第五百十六條及ヒ第五百十七條ノ規定ハ意思ノ解釋ニ外ナラサルヲ以テ事實ノ認定ニ任スルヲ可トス終リ第五百十八條第一項ノ推定ハ之ヲ歐カサルヲ要セス第二項ノ如キモ本條中ニ其適用ヲ認メサルヲ以テ之ヲ削レリ

第五百十六條

(理由) 債務ノ免除ニ關スル諸外國ノ立法例ヲ見ルニ多クハ免除ノ要件トシテ債権者ノ承諾ヲ必要ト

ナセリ然レトモ事務モ公益ニ關セサル以上ハ債権者一方ノ意思ノミヲ以テ其權利ノ拋棄ヲ爲スコトヲ得セシムルニ於テ何等ノ不都合アルヲ見ス而シテ合意ヲ必要トセサル以上ハ特ニ本條ヲ設ケルノ必要ナキカ如レト雖モ既成民法ヲ始トシテ多數ノ立法例ニ反スルノミナラス債権者ニ對シテ免除ノ意思ヲ表示スルノ必要ナルコトヲ示サシメ爲メ之ヲ設ケルコトヲ必要トセリ前ニ述ベタル如ク合意ヲ以テ免除ノ要件ト爲ササル以上ハ其意思ノ確實ナルコトヲ期スルヲ爲メ債権者ニ對シテ之ヲ表示スヘキモノト定ムルハ最も其當ヲ得タルモノト謂ヘル

第五款 混同

(理由) 財産編第五百三十五條乃至第五百三十八條ノ規定ハ不可分連帶又ハ保證ニ關スルモノニシテ其必要ナルモノハ已ニ之ヲ第三箇中ニ掲ケ本款ニ於テハ只混同ニ關スル原則ヲ置テ止メタリ

第五百十七條

(理由) 本條ハ財産編第五百二十四條第一項ノ規定ニ同シ其第二項ハ明文ヲ必要トセサルヲ以テ之ヲ削除セリ